



# 五小だより

国立市立国立第五小学校  
学校だより

No.7

令和7年(2025年)10月31日

## 11月1日は開校記念日

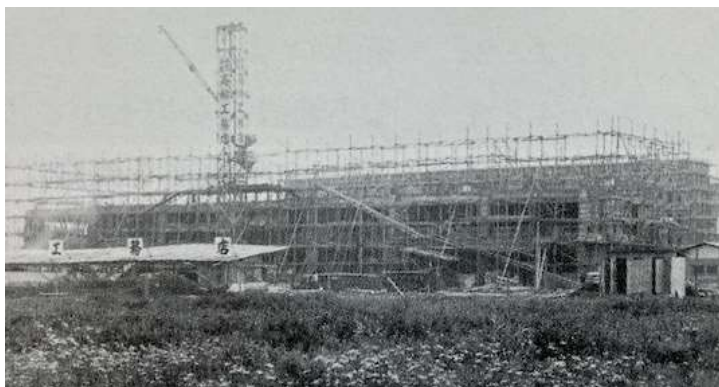
校長 白鳥 聡

秋も日に日に深くなり、各地で初雪のお知らせや見頃となっている紅葉がうっすらと雪化粧したという情報が届き、冬の気配が漂い始めました。そんな秋空の下、10月は1・2・3年生の遠足、つくし学級の宿泊学習など、子供たちは校外での活動を通して友達と一緒にたくさんのかんことを学んできました。

11月1日は本校の開校記念日です。

今からちょうど60年前の昭和40年、この地に公団2300戸が建設され、急増する児童の学びの場として国立第五小学校の建設が決まりました。竣工直後に第1期生の入学手続きが始まった日が11月1日、その日を開校記念日と決めました。児童数270名、職員12名、6学級での出発となりました。

開校当時の学校周辺は今とは全く違い、住宅がほとんどありませんでした。現在の市役所・ホール・体育館もまだ建てられておらず、市役所予定地として広場になっていたそうです。(写真参照) 子供たちは市役所予定地



(広場)で思い切り走り回って遊んでいたということです。校舎やプール、体育館などの工事を繰り返し、昭和46年に開校当時の校舎の工事が一通り終了ということになりました。その後、何度も改修・補強工事等を繰り返し、今日に至っています。

開校時には児童数270名での出発でしたが、その後増減を繰り返し、一時は1100名を超える年もありました。学区域の変更等で児童数が変動したそうで

す。開校以来60年間で5684名の卒業生が本校を巣立っています。現在の児童数は518名、先輩たちに続くことができるようにみんな頑張っています。

当時制定された校章には、和の強さと優しさ、そして叡智の形成を求めるという願いがこもっています。開校当初から地域・保護者の皆さんの学校への期待「健やかな育ち」「確かな学力」「豊かな心」と併せて、今後も期待に応えられるように学校として取り組んで参ります。

創立60周年を迎えた本年、12月3日(水)に児童会主催の60周年記念集会在、年明けの2月13日(金)に創立60周年記念式典が予定されています。子供たちが、60年の歴史を感じながらこれからどう進んでいくかを考える良い機会としていきたいです。



# 11月生活目標:すすんで仕事をしよう

日	曜日	行事	下校時間					
			1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	土	開校記念日						
2	日	文化の日						
3	月	振替休日						
4	火	校外学習(4) 羽村貯水堰	4	5	6	6	6	6
5	水	4時間授業	4	4	4	4	4	4
6	木	展覧会準備(5) 1年生5時間授業 邦楽鑑賞教室(6)	5	5	5	5	6	6
7	金	5時間B時程	4B	4B	5B	5B	5B	5B
8	土							
9	日							
10	月	委員会 矢川探検(4)	5	5	5	5	6	6
11	火	6時間B時程	4B	5B	6B	6B	6B	6B
12	水		5	5	5	5	5	5
13	木		5	5	5	5	6	6
14	金	展覧会(児童鑑賞日)	4	4	5	6	6	6
15	土	展覧会(保護者鑑賞日)	4	4	4	4	4	4
16	日							
17	月	振替休業日						
18	火	展覧会片付け(6) 5時間B時程	4B	5B	5B	5B	5B	5B
19	水	4時間授業	4	4	4	4	4	4
20	木	6時間B時程	5B	5B	5B	5B	6B	6B
21	金	校外学習TGG(6) おなか元気教室(ヤクルト出張授業)(3)	4	4	5	6	6	6
22	土							
23	日	勤労感謝の日						
24	月	振替休日						
25	火	トライ&チャレンジ(地域清掃)～12/5 5時間B時程	4B	5B	5B	5B	5B	5B
26	水	人権出張授業(5) 4時間授業	4	4	4	4	4	4
27	木	避難訓練(不審者対応訓練) 5年生木曜日5時間授業スタート	5	5	5	5	5	6
28	金	5時間B時程	4B	4B	5B	5B	5B	5B
29	土							
30	日							

※以下のクラスは研究授業のため、5時間授業になります。

11月5日(水) 5年1組、2年2組

11月26日(水) 2年1組、4年2組、5年2組、6年3組、つくし吉原グループ

## トライ&チャレンジ 11/25(月)～12/5(金)について

協力して活動し、地域に貢献することをねらいとして、各学級で清掃活動に取り組みます。1、2年生は校庭、3年生以上は近くの公園の落ち葉掃きに取り組み、校外にも目を向けながら、地域の一員として活動する意識につなげていきたいと思います。

